

全国のホテルや旅館などの宿泊施設で出される朝食の日本一を決める「朝ごはんフェスティバル2018」(楽天トラベル主催)で、新温泉町湯の旅館「湧泉の宿ゆあむ」が兵庫県で優勝した。23日の全国大会に出場する。(松本妙子)



湯村「ゆあむ」 全国大会進出

「せいろ蒸し」朝ごはんフェス県1位に

大会には、全国約1300 評価をスコア化して選ばれ 査員が試食して6施設を選 の施設がエントリー。都道府 出。料理のプロによる最終審 査では、東京都に代表48施設 査で日本一の座を決める。 は、インターネットの口コミ が集結し、600人の公募審 員大会には65施設がエント

朝ごはんフェスティバルで県内1位に輝いた彩り豊かな特製「せいろ蒸し」
新温泉町湯の「湧泉の宿ゆあむ」

ほかほか、山海の恵みPR

り。ゆあむは過去2回出場しており、いずれも3位だった。今回、淡路島の旅館と神戸市のホテルを抑えて、悲願の1位に輝いた。

出品したメニューは「せいろ蒸し」。4年ほど前から「地産地消の温かい朝食」として提供し、人気が高い。浜坂産の焼きカレイとともに、町内産のカラフルな野菜、だし巻き卵などを蒸している。

ふっくらしたカレイは身ほぐれも良くほくほく。町内農家から仕入れた紫イモ、黄色のニンジン、インゲン、トマトなど旬の野菜が彩りを添える。但馬牛すじ肉のスープカレーやみそだれ、ハマダイコンドレッシングを付けて味わう。

奥村龍太郎料理長(33)は「スタッフからもアドバイスをもらって低カロリーさや彩りを工夫した。念願の1位なのでうれしい。地元山海の幸をPRし、上位6位を目指して頑張りたい」と意気込む。



「おぼけイモ」掘り出し歓声

小代認定こども園

香美町の小代認定こども園の園児が22日、同町村岡区原の畑で芋掘りを楽しんだ。大きく実ったサツマイモを次々に掘り出し、収穫の喜びを感じていた。

土や作物に触れる機会を、と10年前から同区味取の会社代表、仲

村正さん(もたちを畑に、小代園5月に苗植納芋、紅あ種2千株が

美方郡

吹奏楽

但馬中学

但馬地区

音楽会(但

会など主催

る。鳥取中部地震や台

養父市八鹿